

2019年12月25日

報道関係各位

GMO ペイメントサービス株式会社

「GMO 後払い」に EC アプリ上で電子バーコードを発行する 請求書不要の請求方式を追加

～購入から商品受取・サービス利用後の支払いまでが自社 EC アプリ上で可能に～

GMO インターネットグループで GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（以下、GMO-PG）の連結会社である GMO ペイメントサービス株式会社（代表取締役社長：向井 克成 以下、GMO-PS）は、後払い決済サービス「GMO 後払い」を導入する EC 事業者向けに、自社の EC アプリ上でコンビニ支払い用の電子バーコードを発行できる「スマホアプリタイプ^(※1)」を 2019 年 12 月 25 日（水）より提供開始いたします。

これは、EC サイトにおける決済手段の 1 つである商品受取やサービス利用の後に、コンビニや銀行などで代金を支払う「後払い」において、従来の支払い用バーコードを請求書に印字して郵送する“払込票方式”に加え、自社の EC アプリ上で電子バーコードを発行する、請求書不要の“電子バーコード方式”^(※2)も選択可能にするものです。

EC 事業者は、購入者が請求書を受け取りコンビニへ持参するという手間を省き、商品・サービスの購入から商品受取やサービス利用後の支払いまでをスマホのみで行える環境を提供できるようになります^(※3)。

(※1) 株式会社ブリスコーポレーションの提供する「PAYSLE」の仕組みを活用しています。

(※2) コンビニでの支払いのみに対応。

(※3) 「GMO 後払い」お申し込み時に、購入者の請求方式を選択いただきます。



【背景と概要】

GMO-PS が提供する「GMO 後払い」は、EC サイトをご利用の購入者が、商品を受け取った後やサービスを利用した後に、コンビニや銀行・郵便局などで代金を支払うことのできる後払い決済サービスです。後払い決済の利用は年々拡大を続け、国内の後払い決済市場は 2015 年～2018 年に年平均約 42%成長となり、2023 年には 2 兆円以上の規模に達すると予測されています^(※4)。

この度 GMO-PS は、今後さらに利用の広がりが予測される「GMO 後払い」において、購入者側の利便性向上を目指し、EC 事業者のアプリ上でコンビニ支払いに必要となる電子バーコードを発行する「スマホアプリ

タイプ」を提供することといたしました。EC アプリを活用した、債権保証型後払い決済サービスの請求書不要の支払い方法は、日本国内で初めてとなります。

「スマホアプリタイプ」は、従来の「封書タイプ」「圧着ハガキタイプ」の払込票（請求書）を用いた支払い方法と異なり、EC アプリ上に発行される電子バーコードを用いてコンビニ支払いができます。そのため購入者は、郵送される払込票（請求書）を受け取り、店頭へ持参する手間が省け、商品・サービスの購入から商品を受け取った後やサービスを利用した後の支払いまでをスマホだけで行うことができます。EC 事業者にとっては、購入者が、購入時だけでなく商品受取・サービス利用後の支払いの際も自社の EC アプリを活用するため、自社 EC アプリの利用率向上やリピート客の増加が見込めます。

今後も GMO-PS は、後払い決済を導入する EC 事業者・利用する購入者双方にとって、より柔軟かつ便利な決済環境を提供してまいります。

（※4）株式会社矢野経済研究所「国内キャッシュレス決済市場の実態と将来予測 2019 年版」より GMO-PS が算出

【「GMO 後払い」について】

「GMO 後払い」は、GMO-PS が EC 事業者向けに提供している、後払い決済サービスです。購入者の支払い状況にかかわらず、GMO-PS が立替払いを行うほか、与信管理、請求書発行、入金管理などの業務も全て GMO-PS が行うため、EC 事業者は決済に関わる煩雑な作業の手間や未回収リスクもなく、便利な後払い決済を購入者へ提示することができます。これにより、これまで「クレジットカードの利用に抵抗がある」「実際に商品を見てから・サービスを利用してから支払いたい」といった理由から購入に至らなかったユーザー層の取り込みが期待できます。

■ 「GMO 後払い」の特徴

1. リアルタイム与信	購入者を待たせることなくリアルタイムで与信確認を行うため、スムーズな決済で購入者の離脱を防ぎます。
2. 選べる請求方式	<p>購入者への請求方式は、以下の3種類をご用意しております。対応支払い方法や、コスト軽減、自社 EC アプリの活用など、それぞれ目的に合わせて最適な請求方式を選ぶことができます。</p> <p>また、請求書を商品に同梱する「請求書同梱サービス」もご用意しており、EC 事業者の様々なご要望に対応いたします。</p> <p><払込票（請求書）方式></p> <p>1) 封書タイプ : コンビニ、銀行、郵便局、「LINE Pay」でのお支払いに対応 多くの支払い窓口をご案内したい場合に最適</p> <p>2) 圧着ハガキタイプ : コンビニ、銀行、「LINE Pay」でのお支払いに対応 コスト軽減を重視する場合に最適</p> <p><電子バーコード方式></p> <p>3) スマホアプリタイプ : コンビニでのお支払いに対応 自社アプリを活用したい場合に最適</p>
3. 業界最低水準の料金	<p>決済手数料をはじめ、固定費・請求書発行費用・振込手数料など全てが業界最低水準^(※5)です。料金の詳細は、以下の URL をご参照ください。</p> <p>https://www.gmo-ps.com/service/price/</p>

（※5）GMO-PS 調べ（2019 年 12 月 25 日時点）

【GMO ペイメントサービス株式会社について】

GMO-PS は、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを展開する GMO-PG の後払い決済事業を担う企業として 2013 年に設立しました。クレジットカード決済から後払い決済までをグループで一括して提供できる、業界唯一の後払い決済提供企業として、未回収リスクのない後払い決済サービス「GMO 後払い」を、物販やサービスなどの大手 EC 事業者提供しています。

今後は「GMO 後払い」にとどまらず、インターネット・決済サービスを通じて社会と人々に貢献することを目指し、EC 事業者や購入者の皆様がさらに便利にご利用いただけるサービスの開発、提供に努めてまいります。

【関連 URL】

・GMO-PS コーポレートサイト URL : <https://www.gmo-ps.com/>

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部
TEL : 03-3464-0182 FAX : 03-3464-2387
E-mail : pr@gmo-pg.com

- GMO インターネット株式会社
グループコミュニケーション部 広報担当 石井
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO ペイメントサービス株式会社
TEL : 03-3464-2392 FAX : 050-3737-5179
E-mail : g-marketing@gmo-ps.com

【GMO ペイメントサービス株式会社】(URL : <https://www.gmo-ps.com/>)

会社名	GMO ペイメントサービス株式会社
所在地	東京都渋谷区渋谷 2 丁目 12 番 19 号 東建インターナショナルビル本館 7 階
代表者	代表取締役社長 向井 克成
事業内容	■決済処理サービス及び EC 周辺サービスの提供
資本金	1 億 50 百万円

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】(URL : <https://corp.gmo-pg.com/>)

会社名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 (東証第一部 証券コード : 3769)
所在地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 2 番 3 号 渋谷フクラス
代表者	代表取締役社長 相浦 一成
事業内容	■総合的な決済関連サービス及び金融関連サービス
資本金	47 億 12 百万円

【GMO インターネット株式会社】(URL : <https://www.gmo.jp/>)

会社名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■仮想通貨事業
資本金	50 億円

Copyright (C) 2019 GMO Payment Service, Inc. All Rights Reserved.